

平成28年度第3回教育改革ICT戦略大会運営委員会
議事概要

I. 日時 平成28年6月14日(火) 16:00~18:00
場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)

II. 出席者 向殿委員長、濱谷副委員長、竹内委員、関委員、波多野委員、島貫委員、西村委員
木村アドバイザー、山崎アドバイザー
(事務局：井端事務局長、高川職員、竹苗職員)

III. 検討事項

1. 平成28年度開催要項の確定について

- ① テーマを「教育の質的転換に向けた内部質保証を考える」とした。開催趣旨は、各大学は国の大学改革実行プランに沿って教育の質的転換に向けて改革努力を続けているが、まだ制度、仕組み作りの段階であり、教員個人及び教員間による教育内容の調整・改善に取り組む質的転換までには繋がっていない。社会及び世界から信頼される人材育成を実現して行くには、大学としての質保証のあり方について、3つのポリシーを見直し、その方針の下で教職員が一体的に連携し、入り口から出口まで一貫した改善に対応できるよう、質保証を目指した課題を探求することにした。
- ② 全体会のプログラムについて、午前の最初に安西先生に3ポリシーの省令化による内部質保証の課題について講演いただくことに変更したため、プログラム構成の意図が参加者に伝わりにくくなる可能性があることから、安西先生の講演が始まる前の数分間、午前司会担当の事務局長から「質保証に向けて3ポリシーの枠組みができつつあるが、教員一人ひとりが3ポリシーに沿って教育改善行動を展開するまでに認識が進んでいない」という現状について触れることとした。その上で、全体会の最後に10分程度の総括を設け、午後司会担当の濱谷委員から全体会の各講演の視点について解説することにした。
- ③ 2日目のテーマ別意見交流について、分科会Cの課題提起者が当初3名から1名減の2名となったことについて、意見交流に影響がないことを確認した。
- ④ 3日目発表会については、前回の委員会からの要望を反映した資料である旨報告があった。
- ⑤ 開催要項の訂正箇所について、最初の頁右下大会発表のタイムテーブルを15:50から17:20終了に枠線を含めて訂正する(資料③も同様)。また、全体会プログラム10:00文中3行目「入り口」を「入口」、11:30文中2行目「地域産業界」を「地域の産業界」、16:00文中2行目「シンキングを中心とした」を「シンキングを中心とした」に訂正した。

2. 初日、2日目の司会担当の確認について

- ① 初日全体会前半の司会担当は事務局長、後半は濱谷委員、2日目分科会Aは竹内委員と高木委員、分科会Bは友永委員と島貫委員、分科会Cは足達委員と山崎委員、分科会Dは波多野委員と分科会委員から選出することにした。
- ② 機関誌原稿の作成は、全体会の安西先生と片岡先生の2つを事務局長、後藤先生と亀倉先生と林先生のアクティブ・ラーニングの3つを濱谷委員が担当することにした。2日目の分科会Aは竹内委員、分科会Bは友永委員、分科会Cは足達委員、分科会Dは波多野委員が報告書をメインに分担することとした。報告原稿は12月号に掲載するため、10月中旬を締切とした。

3. 3日目の発表司会担当の確認について

3日目の分担について、本日欠席の高木委員と城島委員には事前に了解が得られている。また、

発表スケジュール表の時間を 12:10 を A-6~E-6、企業ポスター概要紹介 (20分) を (10分)、休憩 (80分) を (70分)、13:30 を A-7~E-7、14:30 休憩 (10分)、14:40 を A-10~E-10、15:40 休憩 (10分)、15:50 を A-13~E-13 とし、最後 16:50 を A-16~C-16 に訂正する。本日欠席の委員には改めてメールで了解を得ることとした。

4. 大会当日の集合時間・場所について

期間中の集合時間・場所については、初日は開始 30 分前の 9:20 集合、2 日目は 40 分前の 9:20 分集合、午後の部の打ち合わせは発表者と昼食時に行い、3 日目は 60 分前の 9:00 集合との意見があり、整理した上で発表者も含めて後日メールで通知することとした。

司会者向けの注意事項や質問用紙配布の有無について、質問用紙は準備しておき、配布は司会者に任せることとした。

5. 今後のスケジュールについて

これから開催要項の発送 (郵送とメール発送)、web 掲載を行い、広く広報する予定としている。また、引き続きポスターセッションの募集を行い、メールや電話等で申し込みを受け付ける予定としている。なお、レジュメ締切が 8 月 22 日となっていることから、できるだけ早く担当委員にレジュメや申込時の資料を送付することとした。

以上